I·O DATA

M-MANU200104-03

TB-Bシリーズ 取扱説明書

ご注意

- **お買い上げ時のレシート・領収書等は大切に保管してください。ご購入年月日の証明になります。詳しくは裏面の【ハードウェアの保証規定について】をご覧ください。**
- **本製品へ保存されたデータが消失、破損したことによる被害については、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。**
- **本製品のデータの回復作業はお受けしておりませんので、大切なデータは、他のメディア（MOディスクやハードディスクなど）に定期的にバックアップを行ってください。**

はじめに

このたびは、USBメモリー「TB-Bシリーズ」（以下「本製品」と表記します。）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用の前に「本紙」をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いします。

ご注意

- 本製品の読み書き中は、パソコンから本製品を取り外さないでください。故障、データ破壊の原因になります。
- 本製品は通常そのままでお使いいただけますので、フォーマット（初期化）を行う必要はありません。
  ※あらかじめFATファイルシステムにてフォーマット済みです。（出荷時状態）
- OS起動後に本製品をパソコン本体に挿してください。本製品をパソコン本体に挿したままパソコンを起動した場合、OSが起動しなかったり、本製品が正常に認識されない場合があります。
- USBハブに本製品を接続する場合、ご利用の環境によっては、正常に動作しない場合があります。その場合は、パソコン本体のUSBポートに直接挿し込んでください。
- 電力不足となるため、USBインターフェイスを装備したキーボードに本製品を接続してお使いいただけない場合があります。その場合は、パソコン本体のUSBポートに直接挿し込んでください。
- パソコン本体のUSBポートに本製品を接続する際、取り扱いが不便な場合は、USB延長ケーブルをご利用いただければ、手元で本製品を抜き挿しすることができます。
  別途市販のUSB延長ケーブル（Aプラグ（オス）⇔Aプラグ（メス））をご用意ください。なお、本製品をUSB2.0でお使いいただく場合は、USB 2.0に対応したUSB延長ケーブルをご用意ください。
- 本製品は、サスペンド・スタンバイ・スリープなどの省電力モードには対応しておりません。
- USBポートに挿しても、まれに認識しない場合があります。その場合は、いったん抜いてから挿し直してください。
- 容量に空きがあるのにファイルを保存できない場合があります。その場合はフォルダを作成してフォルダ内にファイルを保存してください。

ユーザー登録をしよう！

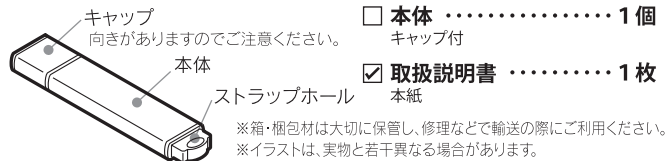
ユーザー登録はこちら

➡ **http://www.iodata.jp/regist/**

ユーザー登録をする際にS/N（シリアル番号）が必要ですのでメモしてください。S/Nは本製品の側面に貼られているシールに印字されている12桁の英数字です。（例：ABC1234567ZX）

箱の中には

- □ **本体** ……………… **1個**
  キャップ付
- ☑ **取扱説明書** ………… **1枚**
  本紙

※箱・梱包材は大切に保管し、修理などで輸送の際にご利用ください。
※イラストは、実物と若干異なる場合があります。

参考　取り外したキャップについて

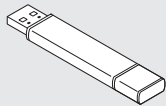
本製品使用時に、外したキャップを製品後部に取り付けておくことができます。※ストラップは使用できなくなります。

動作環境

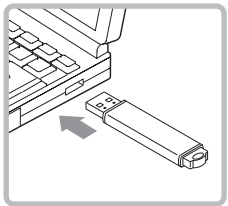
対応機種	USBインターフェイスを標準装備したパソコン
対応OS（日本語版）	･Windows XP　･Windows 2000　･Windows Me ･Mac OS 9.0～9.2.2 ･Mac OS X 10.1～10.4.8※
USBポート	本製品接続時に1つ必要（Aタイプ）

※ Mac OS X 10.2～10.2.8は除く

最新情報は弊社ホームページをご覧ください。

➡ **http://www.iodata.jp/**

使ってみよう

パソコンに取り付ける

1 本製品のキャップを取り、パソコンのUSBポートに挿し込みます。

本製品では…

状態表示ランプによって、本製品の状態を判別できます。

点灯 ・・・ 待機中
【パソコンから取り外す】の手順にしたがって取り外すことができます。

点滅 ・・・ 読み書き動作中
本製品を取り外さないでください。

パソコンでは…

下記の様に本製品のアイコンが追加されます。これでハードディスク等と同様に、データの読み書きができます。

●Windowsの場合

［マイコンピュータ］にて［リムーバブルディスク］のアイコンが追加されます。

※初めてお使いいただく場合には、本製品が自動的に認識され、ドライバがインストールされます。
※Fドライブとして認識されている、Windows XPの画面例です。ドライブ名はご利用の環境により異なります。

●Mac OSの場合

デスクトップ上にドライブのアイコンが追加されます。

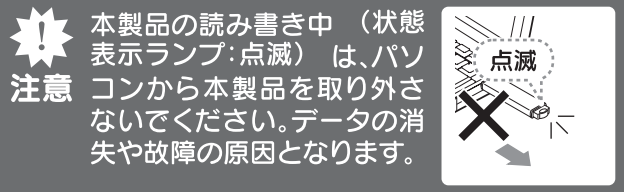
Mac OS 9の場合

Mac OS Xの場合

※「名称未設定」「USB DISK」という名称で表示されない場合がありますが、動作には問題ありません。

パソコンから取り外す

パソコンの電源が入っている状態で取り外すときは、以下の手順で行ってください。（パソコンの電源を切ってから取り外すときは、以下の手順は不要です。）

注意　本製品の読み書き中（状態表示ランプ：点滅）は、パソコンから本製品を取り外さないでください。データの消失や故障の原因となります。

●Windowsの場合

1 タスクトレイの取り外しアイコンをクリックします。
※アイコンはOSにより異なります。

Windows XP 　Windows 2000 / Me

USB 大容量記憶装置デバイス - ドライブ（F:）を安全に取り外します　18:45

※Fドライブに割り当てられたWindows XPでの画面例です。

2 表示されたメッセージをクリックします。
※メッセージはOSにより異なります。

Windows XP / 2000	「USB大容量記憶装置デバイス…」
Windows Me	「USBディスク-ドライブ…」

3 メッセージが表示されたら、×ボタン または［OK］ボタンをクリックします。

4 状態表示ランプが点滅していない、または消灯していることを確認して、本製品を取り外します。

●Mac OSの場合

1 デスクトップ上にある本製品のアイコンをゴミ箱に捨てます。

2 状態表示ランプが点滅していない、または消灯していることを確認して、本製品を取り外します。

参考　本製品のアイコンが追加されないときには…

［マイコンピュータ］にて［リムーバブルディスク］のアイコンが追加されないときには、［デバイスマネージャ］の画面をご確認ください。下記表示となっている場合は、本製品が誤って認識されている可能性があります。

※［その他のデバイス］にて、［! USB Flash Disk］と表示されている、Windows XPでの画面例です。

この場合、下の対処を行って、本製品を正しく認識させてください。

対処

1. ［デバイスマネージャ］を開いたままの状態で、パソコンから本製品を抜き、［? USB Flash Disk］もしくは［! USB Flash Disk］などの表示が消えるか確認します。
   ⇒表示が消えた場合は、本製品が誤って認識されています。
2. 再度本製品をパソコンに挿し込み、［? USB Flash Disk］もしくは［! USB Flash Disk］などの表示を右クリックし、表示されたメニューから［削除］をクリックします。
3. いったんパソコンから本製品を抜き、再度挿し直します。
   ⇒本製品が認識されます。
4. ［マイコンピュータ］にて［リムーバブルディスク］のアイコンが追加されていることを確認してください。

暗号化ソフトウェア「QuickSecure」を使ってみよう

「QuickSecure」とは？

「QuickSecure」は、ドラッグ&ドロップの簡単操作でファイルを暗号化/復元したり、ファイルを削除することができる、セキュリティソフトウェアです。データを安全に持ち運ぶことができ、万一の紛失や盗難時にデータを読み取られる心配がありません。

- パソコンへインストールする必要がないため、簡単にご利用いただけます。
- 任意のファイルをUSBメモリー内に暗号化して保存することができます。
  ファイルにパスワードを設定してデータを保護するため、万一の紛失や盗難時にデータを読み取られる心配がありません。
- 任意のファイルを削除、ファイル復旧ソフトでも復旧できないようにすることができます。
  USBメモリー紛失時等のデータ流出を防止することができます。

「QuickSecure」の動作環境

対応OS（日本語版）	Windows XP Windows 2000 Service Pack 4

「QuickSecure」のダウンロード

「QuickSecure」は以下よりダウンロードしてご利用ください。
またオンラインマニュアルもダウンロードし、詳しい使用方法をご確認ください。

➡ **http://www.iodata.jp/lib/**

→「T」をクリック→本製品の型番をクリック

「SASTIK-LIMO」を使ってみよう

「SASTIK-LIMO」とは？

- 「SASTIK-LIMO」はWindows専用ソフトウェアです。
- 「SASTIK-LIMO」アイコンをクリックして起動するだけで、便利なアプリケーション(SASアプリ)の数々を簡単にご利用いただけます。
- お手持ちのメールアドレス、お気に入りやアドレス帳などを、「SASTIK-LIMO」ツールバーに搭載された「SASアプリ」に設定すれば、ご自分のパソコン環境をどこでもお使い頂くことができます。
- パソコンへのソフトの事前インストールは一切必要ありません。しかもSSL暗号化通信対応で、セキュリティーも安心。
- その他「SASTIK-LIMO」の詳細については(株)サスライトのホームページをご覧ください。 ➡ **http://www.sastik.com/**

「SASTIK-LIMO」のダウンロードおよび登録方法

トライアルエディションがすぐにご利用いただけます。(最大1年間無料)

ダウンロード

「SASTIK-LIMO」は以下よりダウンロードしてください。
またオンラインマニュアルもダウンロードし、詳しい使用方法をご確認ください。 ➡ **http://www.iodata.jp/sastik/**

初期登録方法 (トライアルエディション登録)

「SASTIK-LIMO」を最初に起動した際、表示される画面の手順に従って登録をおこなってください。

本登録の方法(月額157円)

本登録を行う場合はツールバーから「SASTIK-LIMO申込」をクリックします。

後は画面の指示に従って登録をおこなってください。

「SASTIK-LIMO」の動作環境

対応機種	DOS/V(OADG仕様) ※USBポート搭載機
対応OS	Windows XP/Windows 2000 ※日本語版のみ対応
ネットワーク	・解像度:800×600以上 ・Internet Explorer6.0以上必須 ・インターネット接続環境必須 (ファイアウォール・プロキシなどの設定によってはご利用頂けない場合があります。) ・ブロードバンド推奨 (ナローバンドでは起動・動作共に時間を要します。)

ご注意

- **「SASTIK」フォルダおよび「SASTIK-LIMO」アイコンは、移動や名称の変更をおこなわないでください。ルートディレクトリが変更されると正常に動作いたしません。**
- **トライアルエディションは使用できる機能が限定されます**
- **使用環境によっては一部機能が制限される場合があります。**
- **専用プログラム「SASTIK-LIMO」ツールバーのデザイン、機能は予告なく変わることがあります。**
- **専用プログラム「SASアプリ」の各デザイン、機能は予告なく変わることがあります。**

セキュリティ対策ソフトウェアが原因で「SASTIK-LIMO」をご利用いただけない場合、詳しい設定方法などにつきましては下記のURLをご参照ください。
http://www.sastik.com/support_limo_qa.htmlの
「Q&A」「15.[その他]について」-【セキュリティ対策ソフトウェアについて】

「SASTIK-LIMO」のお問い合わせ

「SASTIK-LIMO」の詳しい情報及びお問い合わせは、下記ホームページをご確認下さい。

http://www.sastik.com/

株式会社サスライト
〒102-0083 東京都千代田区麹町2-10イートピア麹町AAビル2F

[SASTIK-LIMO]は一般のオフィスや家庭用ソフトウェアとしてご利用下さい。人命に直接的に、間接的に関わるような高い安全性が求められるご使用方法等、一般的なソフトウェア以外の用途でご使用された場合、損害が発生しても弊社および株式会社サスライトはいかなる責任も負いかねます。

安全にお使いいただくために

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

● 警告および注意表示

表示	意味
⚠危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

● 絵記号の意味

記号	意味	例
△	この記号は注意(警告を含む)を促す内容を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。	例 「発火注意」を表す絵表示
⃠	この記号は禁止の行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。	例 「分解禁止」を表す絵表示
●	この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。	例 「電源プラグを抜く」を表す絵表示

⚠危険

分解禁止
本製品を修理・分解・改造しないでください。
火災や感電、破裂、やけど、故障の原因となります。

⚠警告

厳守
本製品をお使いになる場合は、本製品を接続する機器やそれの周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守し、正しい手順でお使いください。
警告・注意事項を無視すると人体に多大な損傷を負う可能性があります。また、正しい手順で操作しない場合、予期せぬトラブルが発生する恐れがあります。本製品を接続する機器やそれの周辺機器のメーカーが指示している警告、注意事項、正しい手順を厳守してください。

厳守
本製品の取り扱いの際、接続するコネクターを間違えないようご注意ください。
接続するコネクターを間違えると、コネクターから発煙したり火災の原因になります。

水ぬれ禁止
本製品をぬらしたり、水気の多い場所で使用しないでください。
火災・感電の原因となります。
お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。

ぬれ手禁止
ぬれた手で本製品を扱わないでください。
感電や、本製品の故障の原因となります。

禁止
故障や異常のまま、通電しないでください。
本製品に故障や異常がある場合は、必ず接続している機器から取り外してください。そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。

禁止
本製品を乳幼児の手の届くところに置かないでください。
誤って飲み込み、窒息する恐れがあります。
万一、飲み込んだと思われる場合は、直ちに医師にご相談ください。

⚠注意

注意
本製品を使用中にデータなどが消失した場合でも、データなどの保証は一切いたしかねます。
定期的にバックアップをお取りください。

禁止
本製品は以下のような場所で保管・使用しないでください。
故障の原因になることがあります。
●振動や衝撃の加わる場所 ●直射日光のあたる場所 ●湿気やホコリが多い場所 ●温湿度差の激しい場所 ●静電気の影響の強い場所 ●傾いた場所など不安定な場所 ●熱の発生する物の近く(ストーブ、ヒーターなど) ●水気の多い場所(台所、浴室など) ●強い磁力・電波の発生する物の近く(磁石、ディスプレイ、スピーカー、ラジオ、無線機など)
●腐食性ガス雰囲気中(Cl_2、H_2S、NH_3、SO_2、NO_xなど)
≪使用時のみの制限≫
●保温、保湿性の高いものの近く(じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど) ●閉めきった自動車など、高温になるところ ●風通しの悪いところやせまいところ

禁止
本製品は精密部品です。以下のことにご注意ください。
- 落としたり、衝撃を加えたりしないでください。
- 本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かないでください。
- 重いものを上にのせないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となります。
- 本製品に乗らないでください。倒れたり、こわれたりしてけが・故障の原因となります。特に、小さなお子様にはご注意ください。
- 本製品内部およびコネクター部に液体、金属、たばこの煙などの異物を入れないでください。

禁止
本製品のコネクター部分や部品面には直接手を触れないでください。
静電気が流れ、部品が破壊されるおそれがあります。また、静電気は衣服や人体からも発生するため、本製品の取り付け・取り外しは、スチールキャビネットなどの金属製のものに触れて、静電気を逃がした後で行ってください。

禁止
パソコンから本製品にアクセス中に電源を切ったり、パソコンをリセットしないでください。
故障の原因になったり、データが消失するおそれがあります。

厳守
本体についた汚れなどを落とす場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。
- 洗剤で汚れを落とす場合は、必ず中性洗剤を水で薄めてご使用ください。
- ベンジン、アルコール、シンナー系の溶剤を含んでいるものは使用しないでください。
- 市販のクリーニングキットを使用して、本製品のクリーニング作業を行わないでください。故障の原因となります。

禁止
本製品を結露させたまま使わないでください。
時間をおいて、結露がなくなってからお使いください。本製品を寒い所から暖かい場所へ移動したり、部屋の温度が急に上昇すると、表面・内部が結露する場合があります。そのまま使うと誤動作や故障の原因となる場合があります。

禁止
本製品は、日本国内仕様です。
本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、およびアフターサービスなどを行っておりません。あらかじめ、ご了承ください。

付録

使用上の注意

●ラジオやテレビジョン受信機に近接して使用しない

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。
この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

本製品を廃棄される際のご注意

本製品に記録されたデータは、パソコンにて削除したり、フォーマットするなどの作業を行ったりしただけでは、特殊なソフトウェアを利用することで、データを復元・再利用できてしまう場合があります。その結果として情報が漏えいしてしまう可能性があります。
情報漏えいなどのトラブルを回避するために、データ消去のためのソフトウェアやサービスをご利用いただくことをおすすめします。

ハードウェアの保証規定について

以下は、ハードウェアに関する保証規定を記載しております。
ご使用前に、必ずお読みください。

1.本保証は、本保証規定により、お買い上げ時より1年間のハードウェア無料交換をお約束するものです。
(有料による修理や交換は行っておりません。)
●データの消失等については、一切保証いたしかねます。
●無料交換時にお買い上げ時のレシートが必要になりますので、大切に保管願います。

2.取扱説明書に記載された使用方法により、製品が正常に動作しなくなった場合は、弊社の判断で同等品と無料交換いたします。なお、送付された旧製品等はお返しいたしません。

3.但し、次のような場合には交換はいたしかねます。
1)弊社製品と判断できない場合
2)ハードウェア自身の消耗に起因する故障または損傷
(本製品は製品の性質上、書き込み可能回数など製品寿命がございます。)
3)火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障または損傷
4)お買い上げ後の輸送、移動時の落下などお取り扱いが不適当なため生じた故障または損傷
5)ご使用時の不備あるいは接続している他の機器によって生じた故障または損傷
6)取扱説明書の記載内容に反するお取り扱いによって生じた故障または損傷
7)弊社以外で改造、調整、部品交換などをされた場合
8)その他交換が認めがたい行為が発見された場合

4.本製品を運用した結果の他への影響については一切の責任を負いかねますので、予めご了承下さい。

●保証品送付についてのご案内

本製品が正常動作しなくなった場合は、現象、環境等の詳細をお書きの上、お買い上げ時のレシートと本製品を以下住所宛までお送りください。送付される際は、厳重に梱包し、宅配便または書留郵便小包にてお送りください。
送料については、発送時の費用はお客様負担、返送時の費用は弊社負担とさせていただきます。製品到着後、交換品を発送させていただきます。(保証規定「3.」に該当する場合は除く)

■用意するもの
- 本製品
- お買い上げ時のレシート・領収書等(ご購入年月日が判るもの)
- 正常に動作しなくなった際の現象、パソコン環境等の詳細を書いたもの

■送付先
〒920-8513
石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

本保証は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.

ハードウェア仕様

インターフェイス	USB Specification 2.0準拠
電源電圧	USBバスパワー/DC +5V
消費電流	130mA(max) 読み書き時
動作温度/湿度	0～45℃/10～90%(結露しないこと)
外形寸法	16.2(W)×73.0(D)×7.0(H)mm
質量	約12g

お問い合わせ

本製品に関するお問い合わせは、サポートセンターで受け付けています。

① まず、弊社ホームページをご確認ください。

サポートWebページ内の「製品Q&A、News その他」をご覧ください。過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。こちらも参考になさってください。

<<製品Q&A、Newsなど>>
http://www.iodata.jp/support/

② それでも解決できない場合は…

住所: 〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 サポートセンター
電話: 本社…**076-260-3661** 東京…**03-3254-1085**
※受付時間 9:00～17:00 月～金曜日(祝祭日を除く)
FAX: 本社…**076-260-3360** 東京…**03-3254-9055**
インターネット: http://www.iodata.jp/support/

参考 お知らせいただく事項について

サポートセンターへお問い合わせいただく際は、事前に以下の事項をご用意ください。

1. ご使用の弊社製品名
2. ご使用のパソコン本体の型番
3. ご使用のOS
4. トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態(画面の状態やエラーメッセージなどの内容)

【ご注意】
1)本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2)本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
3)本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
4)本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
5)本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
6)本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

【商標について】
- I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
- Microsoft、Windowsは、米国 Microsoft Corporationの登録商標です。
- Macintosh、Mac、Mac OS, Mac OSロゴおよびその標章は、米国Apple Computer,Inc.の登録商標です。
- その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

呼び方	意味
Windows XP	Microsoft® Windows® XP Home Edition Operating System, Microsoft® Windows® XP Professional Operating System
Windows 2000	Microsoft® Windows® 2000 Professional Operating System
Windows Me	Microsoft® Windows® Millennium Edition Operating System
Windows	Windows XP、Windows 2000、Windows Meの総称

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター: 〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ: http://www.iodata.jp/support/

古紙パルプ配合率100%再生紙を使用しています

大豆インキを使用しています